

SMBCフレンド・ HSBC ブラジル債券ファンド (毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年10月31日～2018年10月22日	
運用方針	当ファンド(「ベビーファンド」)は、ブラジル債券ニューマザーファンド(「マザーファンド」)受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(「ブラジル」)の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時(毎月22日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書 (全体版)

第85期	(決算日)	2015年11月24日)
第86期	(決算日)	2015年12月22日)
第87期	(決算日)	2016年1月22日)
第88期	(決算日)	2016年2月22日)
第89期	(決算日)	2016年3月22日)
第90期	(決算日)	2016年4月22日)

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)」は、2016年4月22日に第90期の決算を行いましたので、第85期～第90期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
お問い合わせ先(クライアントサービス本部)
電話番号: 03-3548-5690(営業日の午前9時～午後5時)
ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	期騰落率		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
			税込分配金	騰落率			
第11作成期	第61期 (2013年11月22日)	円 8,119	円 50	% △ 2.9	% 96.3	% —	百万円 4,061
	第62期 (2013年12月24日)	8,174	50	1.3	94.5	—	3,967
	第63期 (2014年 1月22日)	8,140	50	0.2	97.8	—	3,906
	第64期 (2014年 2月24日)	8,119	50	0.4	97.5	—	3,766
	第65期 (2014年 3月24日)	8,111	50	0.5	97.5	—	3,662
	第66期 (2014年 4月22日)	8,517	50	5.6	98.1	—	3,737
第12作成期	第67期 (2014年 5月22日)	8,593	50	1.5	96.9	—	3,654
	第68期 (2014年 6月23日)	8,637	50	1.1	93.3	—	3,498
	第69期 (2014年 7月22日)	8,692	50	1.2	98.3	—	3,422
	第70期 (2014年 8月22日)	8,670	50	0.3	97.9	—	3,331
	第71期 (2014年 9月22日)	8,692	50	0.8	97.9	—	3,300
	第72期 (2014年10月22日)	8,103	50	△ 6.2	97.0	—	3,032
第13作成期	第73期 (2014年11月25日)	8,728	50	8.3	97.0	—	3,183
	第74期 (2014年12月22日)	8,357	50	△ 3.7	95.9	—	2,992
	第75期 (2015年 1月22日)	8,579	50	3.3	97.9	—	3,001
	第76期 (2015年 2月23日)	7,714	50	△ 9.5	97.2	—	2,653
	第77期 (2015年 3月23日)	6,882	50	△10.1	96.9	—	2,346
	第78期 (2015年 4月22日)	7,356	50	7.6	96.3	—	2,484
第14作成期	第79期 (2015年 5月22日)	7,476	50	2.3	90.7	—	2,504
	第80期 (2015年 6月22日)	7,363	50	△ 0.8	95.8	—	2,429
	第81期 (2015年 7月22日)	7,366	50	0.7	97.7	—	2,406
	第82期 (2015年 8月24日)	6,388	50	△12.6	97.0	—	2,068
	第83期 (2015年 9月24日)	4,922	50	△22.2	96.6	—	1,567
	第84期 (2015年10月22日)	5,331	50	9.3	96.2	—	1,668
第15作成期	第85期 (2015年11月24日)	5,850	50	10.7	95.9	—	1,783
	第86期 (2015年12月22日)	5,231	50	△ 9.7	94.5	—	1,562
	第87期 (2016年 1月22日)	4,936	50	△ 4.7	97.9	—	1,452
	第88期 (2016年 2月22日)	5,014	50	2.6	97.4	—	1,449
	第89期 (2016年 3月22日)	5,772	50	16.1	97.0	—	1,651
	第90期 (2016年 4月22日)	5,931	50	3.6	96.6	—	1,681

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰 落 率		
第85期	(期 首) 2015年10月22日	5,331	% —	% 96.2	% —
	10月末	5,513	3.4	96.8	—
	(期 末) 2015年11月24日	5,900	10.7	95.9	—
第86期	(期 首) 2015年11月24日	5,850	—	95.9	—
	11月末	5,600	△ 4.3	95.5	—
	(期 末) 2015年12月22日	5,281	△ 9.7	94.5	—
第87期	(期 首) 2015年12月22日	5,231	—	94.5	—
	12月末	5,420	3.6	94.9	—
	(期 末) 2016年 1月22日	4,986	△ 4.7	97.9	—
第88期	(期 首) 2016年 1月22日	4,936	—	97.9	—
	1月末	5,258	6.5	94.6	—
	(期 末) 2016年 2月22日	5,064	2.6	97.4	—
第89期	(期 首) 2016年 2月22日	5,014	—	97.4	—
	2月末	5,076	1.2	97.7	—
	(期 末) 2016年 3月22日	5,822	16.1	97.0	—
第90期	(期 首) 2016年 3月22日	5,772	—	97.0	—
	3月末	5,870	1.7	97.1	—
	(期 末) 2016年 4月22日	5,981	3.6	96.6	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

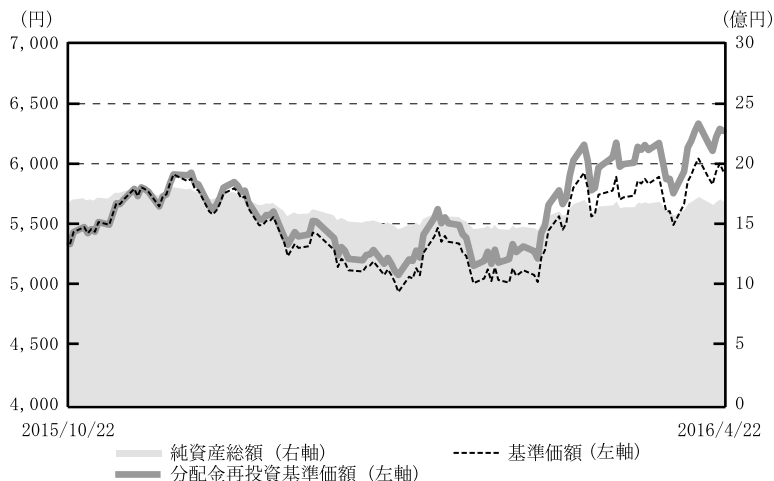
(注3) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について

< 基準価額の動き >

基準価額は、作成期首（2015年10月22日）の5,331円から作成期末（2016年4月22日）は5,931円となり、また、作成期間中の分配金は合計300円としました。分配金再投資ベースの基準価額は作成期首に比べ、17.6%の上昇となりました。



・分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年10月22日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

< 上昇要因 >

- ・ブラジル債券市場の上昇。
- ・ブラジル債券の利子収入（インカムゲイン）。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場では、当作成期初（2015年10月23日）から2016年1月半ばにかけて、米国の金融政策の正常化（利上げ）を巡る不透明感が残る中、国内ではブラジル中央銀行による政策金利の据え置き（利上げ見送り）がプラス要因となりました。一方で、足元のインフレ率の上昇や政局の混乱がマイナスに働き、一進一退の方向感に乏しい相場展開が続きました。その後、1月下旬以降は、市場の予想インフレ率の低下や政権交代により改革が進展するとの期待感から債券市場は堅調となり、当作成期を通じて見ると債券価格は上昇（利回りは低下）しました。

【為替相場】

当作成期間中、ブラジルレアルは対円で、2016年2月末までは、為替市場で円高が進行する中で、上下動を繰り返しながら値を下げる展開となりました。3月以降は、ブラジルの政権交代期待などを背景に、レアルは反発しましたが、当作成期を通じて見ると前作成期末と比べ僅かな上昇にとどまりました。

4. ポートフォリオについて

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>（当ファンド）

「ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券ニューマザーファンド>

残存期間2～5年のブラジル国債に投資しました。種類別には、割引国債の組入比率を36～48％程度に保ち、固定利付債は49～62％程度としました。キャッシュ比率は1.3～5.1％程度に維持しました。

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

第85期から第90期の分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも50円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

インフレ率は足元では高水準にありますが、今後は、これまでの金融引き締め効果、公共料金の引き上げが一巡したことなどから、低下傾向に転じると予想されます。

ブラジル中央銀行は2015年9月以降、政策金利を14.25%に据え置いています。当社では、2016年を通じて政策金利はこの水準に据え置かれる可能性が高いと見ています。また、インフレ率の低下トレンドが確認されれば、2017年には利下げの余地が広がると思われます。

ブラジル債券市場は、高水準のインフレ率、国債格付けの引き下げ、政局の混乱などの悪材料を幅広く織り込んでおり、現在の水準は依然として割安と見ています。また、世界的には低金利の傾向が続く中、ブラジル債券の高い利回り水準は魅力的であると思われます。

通貨レアルについても底堅い動きを見込んでいます。潤沢な外貨準備高に加え、これまでのレアル安を受けた貿易・経常収支の改善がレアルを支える要因になると見ています。

このように、ブラジル債券投資にとり、魅力的な環境が整いつつあると考えます。

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>（当ファンド）

「ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券ニューマザーファンド>

運用においては、引き続きブラジル債券から高水準の利回り収入を確保しつつ、金利低下による債券価格の上昇期待から、特に妙味のある中期債を中心にポートフォリオの構築を行っていく方針です。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての債券を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎ 1 万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第85期～第90期)		項目の概要
	2015/10/23～2016/4/22		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	43円	0.783%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は5,456円です。 ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。） 分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
（投信会社）	(19)	(0.351)	
（販売会社）	(22)	(0.405)	
（受託会社）	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	15	0.282	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 振替制度に係る費用、印刷業者に支払う法定書類に係る費用等
（保管費用）	(12)	(0.216)	
（監査費用）	(1)	(0.013)	
（その他）	(2)	(0.053)	
合計	58	1.065	

(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注5) 「(b) その他費用」の「(保管費用)」には非居住者のブラジル国内債券投資に係る金融取引税（1万口当たり0円）が含まれます。

◎ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2015年10月23日から2016年4月22日まで）

決 算 期	第 85 期 ～ 第 90 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラジル債券ニューマザーファンド	千口 4,533	千円 6,029	千口 212,889	千円 269,591

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2015年10月23日から2016年4月22日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 85 期 ～ 第 90 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 238	百万円 —	% —	百万円 473	百万円 44	% 9.3

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2016年4月22日現在

種 類	第14作成期末	第 15 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ブラジル債券ニューマザーファンド	1,388,213	1,179,857	1,698,994

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンドが組入対象とする「ブラジル債券ニューマザーファンド」の決算日は当ファンドの決算日と異なります。当ファンドの決算日現在におけるマザーファンド全体（1,179,857千口）の組入資産の内容を以下に記載します。

外国（外貨建）公社債（2016年4月22日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	第 15 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	61,598	52,382	1,623,853	95.6	95.6	25.1	40.3	30.2
合計	61,598	52,382	1,623,853	95.6	95.6	25.1	40.3	30.2

（注1）邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

（注4）—印は組み入れなし。

（注5）評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

（注6）BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘柄名	第 15 作 成 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
LTN 01/01/2019		—	10,585	7,670	237,789	2019/1/1
LTN 01/01/2018		—	10,450	8,531	264,482	2018/1/1
LTN 07/01/2018		—	3,900	3,002	93,074	2018/7/1
NTN-F 10% 01/01/2018	国債証券	10.0	8,313	8,010	248,332	2018/1/1
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	12,550	11,430	354,330	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	8,200	7,214	223,661	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	7,600	6,522	202,182	2025/1/1
合 計	—	—	—	—	1,623,853	—

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2016年4月22日現在

項 目	第 15 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル債券ニューマザーファンド	1,698,994	99.8
コール・ローン等、その他	2,641	0.2
投資信託財産総額	1,701,635	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) ブラジル債券ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,680,437千円）の投資信託財産総額（1,701,603千円）に対する比率は98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.43円、1ブラジルレアル=31.00円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年11月24日) (2015年12月22日) (2016年1月22日) (2016年2月22日) (2016年3月22日) (2016年4月22日)

項 目	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末	第 90 期 末
(A) 資 産	1,808,447,448円	1,593,028,778円	1,471,759,832円	1,470,641,157円	1,669,357,586円	1,701,635,600円
ブラジル債券ニュー マザーファンド(評価額)	1,801,690,514	1,579,868,168	1,470,050,062	1,467,023,622	1,668,801,286	1,698,994,260
未 収 入 金	6,756,934	13,160,610	1,709,770	3,617,535	556,300	2,641,340
(B) 負 債	24,665,549	30,514,279	19,007,945	20,759,392	17,645,156	19,952,653
未 払 収 益 分 配 金	15,247,286	14,936,168	14,715,609	14,459,315	14,307,571	14,175,877
未 払 解 約 金	6,756,934	13,160,610	1,709,770	3,617,535	556,300	2,641,340
未 払 信 託 報 酬	2,464,610	2,056,629	2,057,473	1,997,977	1,941,739	2,199,576
そ の 他 未 払 費 用	196,719	360,872	525,093	684,565	839,546	935,860
(C) 純資産総額(A - B)	1,783,781,899	1,562,514,499	1,452,751,887	1,449,881,765	1,651,712,430	1,681,682,947
元 本	3,049,457,311	2,987,233,631	2,943,121,846	2,891,863,110	2,861,514,312	2,835,175,577
次 期 繰 越 損 益 金	△1,265,675,412	△1,424,719,132	△1,490,369,959	△1,441,981,345	△1,209,801,882	△1,153,492,630
(D) 受 益 権 総 口 数	3,049,457,311口	2,987,233,631口	2,943,121,846口	2,891,863,110口	2,861,514,312口	2,835,175,577口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,850円	5,231円	4,936円	5,014円	5,772円	5,931円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注1) 当ファンドの第85期首元本額は3,129,578,881円、第85～90期中追加設定元本額は10,296,558円、第85～90期中一部解約元本額は304,699,862円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

◎損益の状況

項 目	自2015年10月23日 至2015年11月24日	自2015年11月25日 至2015年12月22日	自2015年12月23日 至2016年1月22日	自2016年1月23日 至2016年2月22日	自2016年2月23日 至2016年3月22日	自2016年3月23日 至2016年4月22日
	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
(A) 有価証券売買損益	176,010,570円	△ 167,851,222円	△ 69,814,920円	38,996,004円	233,419,472円	61,607,680円
売 買 益	178,430,088	1,669,966	517,128	40,419,277	234,477,671	61,958,487
売 買 損	△ 2,419,518	△ 169,521,188	△ 70,332,048	△ 1,423,273	△ 1,058,199	△ 350,807
(B) 信託報酬等	△ 2,661,329	△ 2,220,782	△ 2,221,694	△ 2,157,449	△ 2,096,720	△ 2,295,890
(C) 当期損益金(A+B)	173,349,241	△ 170,072,004	△ 72,036,614	36,838,555	231,322,752	59,311,790
(D) 前期繰越損益金	△1,274,370,824	△1,089,785,957	△1,255,861,516	△1,319,172,657	△1,283,112,288	△1,056,231,453
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 149,406,543 (5,969,083)	△ 149,925,003 (6,403,786)	△ 147,756,220 (6,326,373)	△ 145,187,928 (6,216,951)	△ 143,704,775 (6,156,673)	△ 142,397,090 (6,102,372)
(売買損益相当額)	(△ 155,375,626)	(△ 156,328,789)	(△ 154,082,593)	(△ 151,404,879)	(△ 149,861,448)	(△ 148,499,462)
(F) 計(C+D+E)	△1,250,428,126	△1,409,782,964	△1,475,654,350	△1,427,522,030	△1,195,494,311	△1,139,316,753
(G) 収益分配金	△ 15,247,286	△ 14,936,168	△ 14,715,609	△ 14,459,315	△ 14,307,571	△ 14,175,877
次期繰越損益金(F+G)	△1,265,675,412	△1,424,719,132	△1,490,369,959	△1,441,981,345	△1,209,801,882	△1,153,492,630
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 149,406,543 (5,969,095)	△ 149,925,003 (6,415,139)	△ 147,756,220 (6,326,528)	△ 145,187,928 (6,216,964)	△ 143,704,775 (6,156,781)	△ 142,397,090 (6,102,526)
(売買損益相当額)	(△ 155,375,638)	(△ 156,340,142)	(△ 154,082,748)	(△ 151,404,892)	(△ 149,861,556)	(△ 148,499,616)
分配準備積立金	173,113,840	167,041,465	161,302,540	158,480,274	157,628,309	158,419,832
繰越損益金	△1,289,382,709	△1,441,835,594	△1,503,916,279	△1,455,273,691	△1,223,725,416	△1,169,515,372

(注1) (A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第85期計算期間末における費用控除後の配当等収益(18,915,674円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,969,095円)および分配準備積立金(169,445,452円)より分配対象収益は194,330,221円(10,000口当たり637円)であり、うち15,247,286円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注5) 第86期計算期間末における費用控除後の配当等収益(12,835,048円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,415,139円)および分配準備積立金(169,142,585円)より分配対象収益は188,392,772円(10,000口当たり630円)であり、うち14,936,168円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注6) 第87期計算期間末における費用控除後の配当等収益(11,387,516円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,326,528円)および分配準備積立金(164,630,633円)より分配対象収益は182,344,677円(10,000口当たり619円)であり、うち14,715,609円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注7) 第88期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,394,071円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,216,964円)および分配準備積立金(158,545,518円)より分配対象収益は179,156,553円(10,000口当たり619円)であり、うち14,459,315円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注8) 第89期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,092,256円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,156,781円)および分配準備積立金(156,843,624円)より分配対象収益は178,092,661円(10,000口当たり622円)であり、うち14,307,571円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注9) 第90期計算期間末における費用控除後の配当等収益(16,382,968円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,102,526円)および分配準備積立金(156,212,741円)より分配対象収益は178,698,235円(10,000口当たり630円)であり、うち14,175,877円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注10) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、第85期(354,109円)、第86期(295,489円)、第87期(295,612円)、第88期(287,063円)、第89期(278,983円)、第90期(316,030円)です。

◎分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1 万口当たり分配金 (税 込 み)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

(単位：1万口当たり・税引前)

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(対基準価額比率)	0.847%	0.947%	1.003%	0.987%	0.859%	0.836%
当期の収益	50円	42円	38円	49円	50円	50円
当期の収益以外	－円	7円	11円	0円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	587円	580円	569円	569円	572円	580円

- ◇「(対基準価額比率)」は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率です。この値は受益者の収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド*」の運用状況
第7期（2014年10月23日～2015年10月22日）

*2016年1月15日付けで、「ブラジル債券ニューマザーファンド」に名称を変更しました。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
	円		%	%	%	百万円
第3期（2011年10月24日）	12,697		1.5	94.4	—	15,427
第4期（2012年10月22日）	13,441		5.9	96.4	—	6,878
第5期（2013年10月22日）	15,881		18.2	94.3	—	4,285
第6期（2014年10月22日）	16,685		5.1	96.2	—	3,055
第7期（2015年10月22日）	12,151		△27.2	95.2	—	1,686

（注1）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

（注2）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

◎当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債券先物比率
	騰落	率		
(期首) 2014年10月22日	円	%	%	%
	16,685	—	96.2	—
10月末	17,606	5.5	97.2	—
11月末	18,296	9.7	97.1	—
12月末	17,346	4.0	95.4	—
2015年1月末	18,076	8.3	97.6	—
2月末	16,293	△2.3	97.4	—
3月末	14,795	△11.3	96.9	—
4月末	16,195	△2.9	96.8	—
5月末	16,034	△3.9	96.3	—
6月末	16,047	△3.8	96.3	—
7月末	15,206	△8.9	97.6	—
8月末	13,866	△16.9	97.2	—
9月末	11,619	△30.4	96.7	—
(期末) 2015年10月22日	12,151	△27.2	95.2	—

（注1）騰落率は期首比です。

（注2）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 1万口当たりの費用明細 (2014年10月23日から2015年10月22日まで)

項目	金額	比率
(a) その他費用	40円	0.249%
(保管費用)	(40)	(0.248)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	40	0.249

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は15,948円です。
- ・各項目ごとに円未満は四捨五入しております。なお、費用項目については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- ・「(a) その他費用」の「(保管費用)」には非居住者のブラジル国内債券投資に係る金融取引税(1万口当たり0円)が含まれます。

◎ 当期中の売買及び取引の状況 (2014年10月23日から2015年10月22日まで)

公社債

			買付額	売付額
外国	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 22,760	千ブラジルリアル 37,037

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

◎ 利害関係人との取引状況 (2014年10月23日から2015年10月22日まで)

当期中の利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 701	百万円 —	% —	百万円 1,399	百万円 148	% 10.6

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(東京)です。

◎組入資産の明細（2015年10月22日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 67,780	千ブラジルレアル 52,770	千円 1,605,286	% 95.2	% —	% 25.9	% 42.0	% 27.3
合 計	67,780	52,770	1,605,286	95.2	—	25.9	42.0	27.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

(注5) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注6) BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
LTN 0 01/01/2019		—	10,585	6,617	201,316	2019/1/1
LTN 0 07/01/2018		—	3,900	2,625	79,868	2018/7/1
LTN 01/01/2017		—	11,650	9,819	298,717	2017/1/1
LTN 01/01/2018		—	9,000	6,528	198,603	2018/1/1
LTN 07/01/2016	国債証券	—	720	653	19,876	2016/7/1
NTN-F 10% 01/01/2017		10.0	4,962	4,688	142,632	2017/1/1
NTN-F 10% 01/01/2018		10.0	8,313	7,489	227,827	2018/1/1
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	6,150	4,982	151,559	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	5,000	3,841	116,870	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	7,500	5,523	168,013	2025/1/1
合 計	—	—	—	—	1,605,286	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2015年10月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,605,286	94.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	87,195	5.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,692,481	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産 (1,635,523千円) の投資信託財産総額 (1,692,481千円) に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=119.86円、1ブラジルレアル=30.42円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2015年10月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,692,481,678円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	57,129,043
公 社 債 (評 価 額)	1,605,286,669
未 収 利 息	30,065,966
(B) 負 債	5,695,812
未 払 解 約 金	5,695,812
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,686,785,866
元 本	1,388,213,292
次 期 繰 越 損 益 金	298,572,574
(D) 受 益 権 総 口 数	1,388,213,292口
1万口当たり基準価額 (C/D)	12,151円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	1,831,411,302円
期中追加設定元本額	17,441,556円
期中一部解約元本額	460,639,566円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
 SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド (毎月決算型)
 1,388,213,292円

◎損益の状況

自2014年10月23日
至2015年10月22日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	220,909,204円
受 取 利 息	220,909,204
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 874,718,969
売 買 益	16,161,619
売 買 損	△ 890,880,588
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,302,085
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 660,111,850
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,224,368,939
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,821,703
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 276,506,218
(H) 計 (D+E+F+G)	298,572,574
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	298,572,574

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ>

2016年1月15日付

- (1)「SMB Cフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）」が投資するマザーファンドの信託約款につき、運用委託先およびマザーファンドの名称を変更しました。
- ・運用委託先を、「HSBC バンク ブラジル エス エイ- Banco Múltiplo」から、「HSBC グローバル・アセット・マネジメント（米国） インク」に変更。
 - ・マザーファンド名を「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」から「ブラジル債券ニューマザーファンド」に変更。
- (2)上記(1)の変更に伴い、「SMB Cフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）」の信託約款に所要の変更を行いました。

<その他のお知らせ>

ありません。